

6月 さんさんだより

6月号
社会福祉法人中央福祉会
げんきな森中央保育園
たんぼぼ組、ひまわり組



晴れている日はじめじめとしている日が多く、子どもたちは汗ばみながらも日々色々な遊びを楽しんでいます。先月、たんぼぼ組は新聞紙を使って、紙を丸めたり、破いたりして、てるてる坊主を作りました。ひまわり組はクレパスを使ってカタツムリのお家にお絵描きを楽しみました。来月は雨降り散歩をして、その時季ならではの自然に触れながらたくさんのお見見を子どもたちと一緒に見つけたいと思います。

季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、子どもたちの声や体調の変化を見ながら、楽しく遊びたいと思います。



今月のねらい



- 一人ひとりの健康状態に配慮しながら、梅雨期の衛生面に気をつけ、快適に過ごせるようにする。
- 保育者に見守られながら、やりたい遊びを十分に楽しむ。
- 保育者や友だちと一緒に、雨や水たまりなど身近な自然に触れて楽しむ。

みんなでいっしょにあそぶとたのしいな♪

親子遠足では、ダンスをしたり、製作遊びをしました。ゴールデンウィーク明けには「ママとパパといっしょにあそんでたのしかった!」「おべんとう、おいしかったね。」など思い出話を保育者や友だちと楽しんでいる様子が見られました。



これにする!



ペタペタ!



・雨が降っている日に雨降り散歩をしたいと思います。長靴がある方は準備ができ次第、ひまわり組の靴箱に置いてください。(ひまわり組)

※週末は持って帰って、月曜日に持って来て下さい。

・排尿の間隔などを配慮しながら、パンツに少しずつ移行していこうと思います。お声掛けしますので、パンツを2枚ほど準備をしてください。(ひまわり組)

・「じぶんでしたい」という気持ちが見られるため、着脱しやすい衣服のをお願いします。(たんぼぼ組)

・毎週、爪チェックをお願いします。(全クラス)

じぶんではけるよ!

自分でやりたい気持ちが増えてきて、靴を自分で履こうとする姿があります。「履けたよ。」と嬉しそうに保育者に伝えています。お部屋に入る時も自分で靴を脱いで、できる事がたくさん増えてきましたね。



はけるよ

